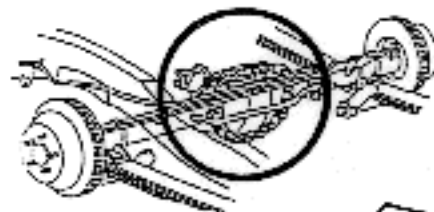


改善箇所説明図



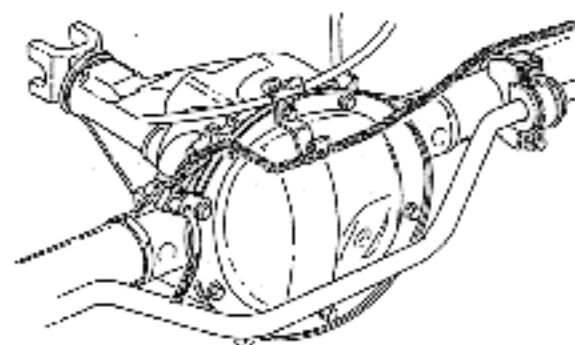
基準不適合発生箇所

制動装置の後輪ブレーキパイプの取付が不適切なため、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、走行中の振動等により当該ブレーキパイプに亀裂が生じ、ブレーキオイルが漏れ、制動力が低下するおそれがある。



注： 内は対策部品を示す。

改善前



改善後

<改善内容>

当該ブレーキパイプに振動防止用ブラケットを取付ける。なお、ブレーキパイプが損傷しているものは、良品と交換する。

